

講習会

「鉄筋コンクリート基礎構造部材の耐震設計指針」

主催

日本建築学会 構造委員会 鉄筋コンクリート構造運営委員会

後援 (予定)

東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築構造設計事務所協会連合会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨

基礎梁、基礎杭、パイルキャップなどの基礎構造部材に関する安全限界設計時の設計について、応力・変形解析を含む統一した指針などは現状示されていない。また、極めて稀に起こる地震時の基礎部分の地震力の設定法や明確な目標性能、およびそれを実現するためのモデル化の方法や設計のクライテリアも明確になっていない。そこで、短期許容応力度設計で想定する地震力を超える地震力に対する鉄筋コンクリート基礎構造部材の耐震設計の適切な評価方法を提示する目的で、本指針(案)の策定にあたった。本指針(案)においては、特に中地震時および大地震時における基礎構造の性能設計を目的として、上部構造の耐震設計と基礎構造の耐震設計を整合させて、基礎構造部材の耐震設計を行うことを意図した。

今回の本指針(案)の刊行を機会に、書籍に沿って内容をご説明する講習会を企画しました。ふるってご参加ください。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 10,000円
2. 後援団体会員 12,000円
3. 上記以外 15,000円

テキスト ※一般販売は講習会終了後となります。

『鉄筋コンクリート基礎構造部材の耐震設計指針(案)』
・同解説』 B5判、約330頁

申込方法*

下表を参照のうえ、下記いずれかの方法でお申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けておりません。申し込み後の会場の変更はできませんので、ご注意ください。

①参加申込書(郵送)による申込み

参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書(裏面)と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②WEBからの申込み

日本建築学会ホームページ「催し物・公募一覧」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。<http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日	会場	定員	申込方法*・申込先	参加費支払い方法
東京 2017年 3月9日(木)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220名		
<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; background-color: yellow;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">定員に達したため申込受付を終了しました</p> <p>・下記の通りリアルタイム動画配信(有料)を実施しておりますので、ご希望の方はお申し込みください。</p> </div>				
<p>●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施いたします。視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1697 ※申込締切: 3月2日(木)</p>				

プログラム

時間・内容	13:00~13:45	13:45~14:45	15:00~16:00	16:00~17:00
開催地・期日	1章: 総則 2章: 材料および材料強度 3章: 耐震目標性能と確認方法	4章: 耐震性能の判定 5章: 基礎構造部材の保有性能と構造規定(前)	5章: 基礎構造部材の保有性能と構造規定(後)	6章: 杭の諸強度と変形特性の設定設計例
東京 3月9日(木)	小室 努 (大成建設)	梅村美孝 (安藤・間)	飯塚正義 (プレハブ建築協会)	秋田知芳 (山口大学)

※司会は、井上芳生(INO建築構造研究室)金子治(戸田建設)(司会が変更となりました)が行います。

※講師は都合により変更となる場合がございます

